

院長訪問

医翔会 道庁前クリニック

古口 健一院長



社会医療法人医翔会を運営法人として、9月に開院。同じグループの札幌白石記念病院のサテライトとして、循環器内科、内科、心臓血管外科を標榜する。

共に診療を行う大野猛三氏とは、石狩病院に勤務していた際、週1〜2回、心臓血管センター北海道大野病院に入院した担当患者の様子を見に行っていたことがきっかけで、クリニックの運営を任される仲だ。

循環器内科を専門とするが、救急医療を経験してきたこともあって、幅広く対応。「診療においては、患者の

“患者の背景を重視した診療 4世代にわたって受診も”

背景を重視している。ついで。

時には、慢性疾患と薬しく付き合っていく一方で、患者は市内だけでなく、道内各地から訪法も解決の道となる」。なく、道内各地から訪

患者が何を求めているのか、じっくりと話効した患者の姿を見し合う診療スタイルとて、私自身が元氣をもいうこともあり、「いらっている」とほほ笑度診た患者とは長い付む。

き合いになる。以前勤めていた施設から継続している患者も多く、なかには4世代にわたって受診してくる患者もいる」。

スタッフに対して「楽しい職場づくり」を心がけている。働き甲斐を感じることで、スタッフの離職率が低いほか、患者にとって心地いい治療環境につなが



▼住所 札幌市中央区北4条西6丁目1番
毎日札幌会館3階